

HOT

コミュニケーション

その名も「^{びでん}美田」!



当別酒米生産研究会（大塚利明会長）による新酒発表会が、ふとみ銘泉万葉の湯で開かれました。

今回、「彗星」という酒米に変えてはじめて仕込んだお酒で、酒名も「当別のお米でできたお酒」から「美田」と命名、「美しい水田をいつまでも」という思いが込められています。会場に集まった150人の関係者もあっという間に飲み干していました。（3月29日）

スウェーデンジャズを聞きながら



スウェーデンで活躍しているコントラバス奏者、^{もりやすひと}森泰人さんとスウェーデン人ボーカルのマリア・リランデルさんらのコンサートがスウェーデンヒルズゴルフ倶楽部の主催で開催されました。

演奏の前に森さんからスウェーデンの音楽事情についてお話があり、米国、英国に次ぐ音楽の輸出国であることや、様々な人種が集まる多様性のため、民謡からポップス、ジャズまで幅広い音楽が演奏されていることが紹介されました。100人あまりの聴衆は美しい旋律のスウェーデンジャズに拍手を送っていました。（4月3日）

春を告げる白鳥の群



今年も多くの白鳥が本町を經由して北の空に向かって羽ばたいていきました。

遠くシベリヤまでの飛行の合間に、白鳥は本町付近で羽を休め、田畑に落ちている米、麦などをついばみ栄養を蓄えています。

写真は蕨岱地区で撮影されたものですが、太美スターライト付近では住宅地のすぐ近くでも百羽単位の大集団で見かけます。秋には同じコースで南下して越冬する白鳥は、季節の到来を告げる使者のようです。

（4月8日）

今日も安全運転で



交通事故死ゼロを目指して今年も「セーフティコール」が当別駅前通りで実施されました。

春の交通安全運動期間にあわせ、町内の企業、団体の関係者約100人は、スピードダウンの旗を手に、通行する車に交通安全を呼びかけていました。今年1月からの町内の交通事故は前年より若干下回っていますが、行楽シーズンを迎えるこれからが要注意となります。子どもとお年寄りの事故の防止、シートベルトの正しい着用とスピードの出しすぎに充分注意を！ (4月9日)

ぴかぴかの1年生



町内の小中学校では4月6日に一斉に入学式が行われ、町の中にもぴかぴかの1年生の歩く姿が見られます。

こちら北海道医療大学の入学式では大学院入学を含む640人がスーツ姿に身を包み緊張の面持ちで式に臨んでいました。

学長の告辞ではプロとしての医療人を目指すための技術の習得、チーム医療を進めるためのコミュニケーション能力を高めること、よく学び、よく眠ることなどが新入学生に伝えられました。

(4月8日)

